

令和3年度 追加DVD紹介

1-46 私たち一人ひとりができること

～当事者意識をもって考えるコロナ差別～

テーマ：コロナ差別

上映時間：26分

新型コロナウイルス感染症の対応が長期化する中、主人公の家族は、身近に感染者が出ていないこともあって危機意識も徐々に薄れ、どこか他人事のように考えていました。ところが、子どもの友人一家が新型コロナウイルスに感染します…当事者意識をもって考えることの大切さについて、改めて気づかせてくれます。



2-85 部落の心を伝えたい シリーズ第33巻

12年後の決断

～吉岡綾～

テーマ：同和問題（部落差別）

上映時間：28分

第12巻「若い力は今」から12年。その間、綾さんは結婚し、生活環境も激変しました。二人のこどもに部落についてどう伝えるべきか、母としての不安、揺れ動く気持ちを赤裸々に語ります。不合理な部落差別の現実が未だにあることを知り、みんなの人権が大切にされる社会を考えていきます。

2023年11月 新作紹介

部落の心を伝えたいシリーズ 第33巻 2023年11月発売 全10巻 5,000円（税込）

12年後の決断 吉岡綾



「若い頃は、インターネット、パソコンで洗脳されたかったからなんです。部落差別の恐怖は、昔言いきりてしまっただけです。これまでも部落差別体験は4回あります。21歳の時の話です。今の私があるのは、その体験があったからです」

「人権問題を他人事じゃなく自分事として捉え、子どもにも伝えてくれたらいいですね。私の差別体験も意味があったのかなと...」



第12巻「若い力は今」から12年。その間、綾さんは結婚し、生活環境も激変した。二人のこどもに部落についてどう伝えるべきか、母としての不安、揺れ動く気持ちを赤裸々に語る。心を揺るがすリアルな部落差別が、ここにある。

11年連れ添った夫、敬愛する義父、信頼する先輩、見守る母。綾さんを取り巻く人々の言葉ある言葉の鼓動が胸に響く。

4-19

夕焼け

テーマ：子どもの問題（ヤングケアラー）

主人公は、幼い弟の世話や家事に追われる日々疲れを感じながらも、「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから、ひたすら我慢して生活しているヤングケアラーです。元ケアラーとの交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口を考えていく様子が描かれています。

上映時間：35 分



8-12 水俣－患者さんとその世界－【完全版】

テーマ：水俣病問題

「水俣病公式発見 50 年記念発売限定保存版」。苦海浄土の世界（水俣病）を世界に発信することになった、「公害と人権」を直視する記録映画です。公害が、自然や人権を如何に踏みにじるものだったかについて、自らのこととして考え、これからの「自然（環境）との共存」や「人権尊重」のあり方について、考えていく教材です。

上映時間：167 分



8-13

阿賀に生きる

テーマ：水俣病問題

上映時間：115 分

新潟水俣病の舞台となった阿賀野川。ここで一緒に過ごした3年間の共同生活を通し、自然の恩恵とともに生きてこられた地元の暮らしがあったことを実感すればするほど、それを壊してきたもの（公害）の残酷さがあぶり出される…記録映画です。



8-14

壁を越えて

ーハンセン病問題・菊池恵楓園の歴史に学ぶー

テーマ：ハンセン病問題

上映時間：大人用 40 分・児童用 30 分

ハンセン病の原因、症状、治療等について正しい知識をもち、差別の歴史について学ぶことができます。菊池恵楓園の入所者が、身近な人たちと引き離されながらも、お互いに協力し生きてこられた姿、また「らい予防法」廃止や国家賠償責任訴訟に立ちあがり、国と闘ってこられた姿に共感するとともに、入所者の方々の生きざまに学ぶ教材です。



9-35

みんなの情報モラル I

アニメーションで学ぶ！ネット社会のルールとマナー

テーマ：インターネットと人権

上映時間 43 分

全6コマ。対象、小4～高校生・一般。スマホやインターネットでトラブルが起きた事例とその解説があります。情報モラル、ネット社会の知識とマナーの教材です。保護者・教職員向けとしても、ネット社会における問題点と知識を共有する事例教材として活用できます。



10-18

「わかりやすいホロコーストの学び」

～アンネ・フランクの生涯と共に～

テーマ：平和問題

上映時間 38 分

学校、団体、地域での平和・人権学習で使っていただける映像です。アンネ・フランクの生涯とともに、ホロコーストの出来事を、映像を交えて理解を深めることができる教材です。ホロコースト記念館の展示についても紹介されています。(学びのプリントがあります。)



～ あなたの会社を不当な要求から守ろう ～

テーマ：同和問題（部落差別）

上映時間 36 分

「えせ同和行為」とは、同和問題を口実にして、企業・個人や官公署等に不当な利益を求めることです。この行為は、同和問題に関する誤った認識を植え付け、偏見や差別を助長する要因となり、問題解決を著しく阻害するものです。

「えせ同和行為をはじめとする不当要求行為」の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、正しく判断することが、真に同和問題解決に向かうことを学びます。



～会社や地域の課題を解決するために～

テーマ：企業と人権

上映時間 97 分

経済活動のグローバル化や技術革新などにより、企業が社会に与える影響は益々大きくなっています。これに伴い、地球環境への関心が広がり、国際的な人権意識の高まりなど、企業が果たすべき社会的責任が問われる時代です。企業は、顧客、取引先、株主、地域社会、従業員など、様々な人々（ステークホルダー）と関わりながら活動しています。このDVDでは、どの様な取組みが企業内外の人権を尊重し、地域や環境のためになるのか、先進的な5つの取組事例を紹介しています。

